

平成 26 年（2014 年）4 月 26 日（土）～5 月 1 日（木）実施

「多賀町古代ゾウ発掘プロジェクト第二次発掘調査」のまとめです

ついに、第二次発掘調査が 2014 年 4 月 26 日（土）から始まりました。第一次発掘調査から早一年。補足調査や準備調査を重ねながら、この日のためにみなさんとともに準備をしてきました。一体どんな化石が見つかったのか？果たしてアケボノゾウの化石は見つかったのか？？第二次発掘調査の様子をご報告します。

4 月 26 日（土）調査第 1 日目

快晴の暑い日でした。事務局は 8 時過ぎに現地へ向かい、準備を開始しました。9 時 10 分からは開会式です。BBC アミンチュプロジェクトの「野洲のおっさん」が昨年に引き続き、今年も激励に来てくれました。

発掘の班はグリッド（発掘区をわけた升目）の列を基準に G2 班・G3 班・G4 班・G5 班の 4 つにわかれました。【注：掘るグリッドはそれぞれ G7（グリッド 7）、G8、G9、G10 だったので少し誤解を与えるネーミングでした（反省！）】

開会式後、班ごとに小休憩を取った後、10 時 45 分からは発掘現地でのグリッドの地図の説明、地層の説明、記録の取り方の説明を受け、11 時過ぎから本格的に発掘を開始しました。この第二次発掘調査は第一次のときと異なり、西側がずいぶん掘り下げられて骨の層に近づいてきたので、斜めに傾いた地層面を出しながら掘らなくてはなりません。このため、出てきた化石の位置決めに光波測量を使うようになったことが前回との大きな違いの一つです。

12 時からの 1 時間は、テントを立てた日陰で和気あいあいと語りながらの昼食でした。昼食後、13 時から 14 時 30 分まで、また発掘を進めました。

小休憩を挟んで 14 時 45 分から 16 時まで発掘し、そこからは後片付けとまとめをして、調査 1 日目を締めくくりました。



26 日 (土)	はしけけ	発掘お 助け隊	専門班	事務局	多賀町 発掘隊	事務局 (博物館)	合計
参加者	12	3	12	6	5	1	38+1

4 月 27 日（日）調査第 2 日目

この日も快晴の暑い日でした。事務局が早めに現地に行くと、すでに 4 人ほど来られており、みなさ

んのやる気が感じられました。10時30分に班ごとの小休憩を挟み、10時45分から12時まで集中して調査を行いました。第一次発掘の時には記念になるような集合写真を撮れていなかったので、参加者みんなの集合写真を撮りました。

12時から13時まではテントを立てた日陰で昼食です。暑さを感じましたが、風があったのでテントの中では快適に過ごすことができました。

13時から14時30分まで、また発掘を再開し、14時30分からは小休憩。掘るピッチを上げた方がいいという話が出ましたが、いろいろな種類の化石も出てきているし、やはり、今のように丁寧に掘り進めるのがいいということになりました。14時45分から16時までこの日最後の調査を行い、後片付けとまとめをしてこの日を締めくくりました。

27日も多くの化石がみつかりました。



27日(日)	はしあけ	発掘お 助け隊	専門班	事務局	多賀町 発掘隊	事務局 (博物館)	合計
参加者	12	2	7	4	5	1	30+1

4月28日（月）調査第3日目

この日は下り坂の天気予報があたって、朝から曇りでした。28日はゴールデンウイーク中の出勤日や登校日になるため、参加者が昨日よりぐっと減りました。

8時50分に事務局が現地に行くと、すでに2人来てくださっていました。9時5分に集合して団長が朝の挨拶をし、標本カードの扱いについての話を終えて、調査開始です。当初の計画では2班編成になっていましたが、作業を効率よく進めるために、みんなで1つの班として行動しました

10時30分から10時45分までの小休憩を挟みつつ調査を進め、12時から13時までは昼食休憩です。昼の休憩の後は、地質班が剥ぎ取り標本をはがしに来て、ちゃんときれいにできていることを確認しました。14時30分からも休憩時間をとったのですが、雨が降りそうなのでもう少し…と、みなさんなかなか発掘地から出られませんでした。15時30分くらいからは、雨に備えて粘土ブロックを発掘地から運び出し、現場の表面をきれいにすることに力をそそぎました。最終的に、この日もたくさんの試料が採取されました。午前中には多賀町長、教育次長、生涯学習課長がそれぞれ見学に来てくれました。また、予定していた日に参加できなくなった多賀町発掘隊の方も現場を見に来られました。



前日ほど暑くならず、雨も終了時まで降らずにすんだので、丸1日調査に当てられました。翌日29日

はたくさんの方に来ていただきましたが、天気予報が雨だったため、思い切って1日休みにしました。

28日(月)	はしけけ	発掘お助け隊	専門班	事務局	多賀町発掘隊	事務局(博物館)	合計
参加者	4	0	5	5	0		14

4月29日(火) 調査第4日目【中止】

調査中止の為、新規の化石はありませんが、これまでの調査内容の整理をすることができました。



4月30日(水) 調査第5日目

30日は9時集合の時には雨があがっていました。発掘地には水がたまっていましたが、斜面の上の方は雨に濡れているだけですぐにでも掘れる状態でした。スポンジで水を吸い出す作業が最小限で済んでよかったです。そのうち人が増えていき、G10とG5の境目の領域も発掘しました。狭い領域に人がひしめき合って、「発掘」という雰囲気が漂う日でした。珪藻化石班は午後、トレーナーに脚立を立て、たてに細長い直方体の形状のサンプルを層準ごとに採集しました。採集後の壁にきれいなマークができていました。

第二次発掘調査もあと1日になりましたが、何か大物が出てほしい…そう思いながら、30日の調査を終えました。



30日(水)	はしけけ	発掘お助け隊	専門班	事務局	多賀町発掘隊	事務局(博物館)	合計
参加者	6	2	6	4	1	1	19+1

5月1日(木) 調査第6日目

調査最終日は朝からは暖かく、雲は多かったけれどわりといい良いお天気でした。昨日の調査では班を1つにしてしまって記載が複雑になったという反省から、この日はG4班とG5班とに分かれて昨日の続きを深く掘り下げました。また、珪藻化石班は昨日よりさらに東側をサンプリングしていました。



今日で調査終了ということで、ゾウを目当てにみんなで掘り進めましたが午前中は掘り上げた化石も少なかったです。掘り進めたことで層準が深くなり、化石の内容が少し変化したのかもしれません。

お昼に上空の寒気で天気が悪くなるという天気予報でしたが、15時の休憩中に雨が降ってきました。雨の後にも残りのブロック割りをして、表面の粘土をできるだけ掃除し、上からブルーシートをかけて1日の調査を終えました。後片付けをして16時25分から今日の発掘と今回の発掘のまとめをして、次につながる展望が少し見えたところで第二次発掘調査を締めくくりました。



1日(木)	はしあけ	発掘お 助け隊	専門班	事務局	多賀町 発掘隊	事務局 (博物館)	合計
参加者	4	2	7	5	1	1	19+1



発掘した化石は専門班を中心に研究を深めます

脊椎動物化石：38点 昆虫化石：62点 貝化石
83点 植物化石：81点 その他：11点
計275点（5月7日時点の暫定版）

参加者の累計はこの5日間で 120名+（博物館事務局）4名でした。第二次発掘調査にご参加、ご支援いただいた皆様、ありがとうございました。専門班のみなさんと事務局はこれからじっくりとまとめの作業に入ります。

参加された皆さんのが感想

- ・コハクを2日連続で見つけられたのがうれしかった。
- ・つるはしの使用等、今まであまりしな作業をさせて頂き勉強になりました。
- ・とても楽しかった。次は骨を見つける。
- ・わき水が少なかったので助かりました。明日は大きなゾウとワニの骨を掘ることにしましょう。
- ・虫の羽が多くみつかった。
- ・木の実が発見できただけでもよかったです、象化石を見つけたかった。
- ・骨化石が多く出土し、楽しく作業できました。
- ・化石を探す楽しさや、記録の方法も学ぶことができました。採集された化石を保存する方法も学ぶことができました。
- ・いよいよ化石層というところですが、時間オーバーで少し残念ですが、仕方ないですね。